

カンピロバクターの選択分離培地

ニッスイプレート

mCCDA培地

製品コード **51058**

包装 **10枚**

希望納入価格 **2,800円**

製品概要

欧米の食品検査で汎用されているCCDA (Charcoal Cepoperazone Deoxycholate Agar) 培地を臨床用に応用し、選択性を高めた *Campylobacter* 属の選択分離培地である。
糞便検体や増菌培養した食品検体から *Campylobacter* 属を選択分離でき、活性炭、硫酸第一鉄やピルビン酸ナトリウムで検体由来の発育阻害物質を除去することにより、*Campylobacter* 属の発育を高めている。

使用法

本品は無菌的に調製されているので、そのまま使用することができるが、平板培地の表面が凝固水で湿っているときは、乾燥させてから使用する。
C. jejuni および *C. coli* の選択分離には、42±1℃、24～48時間の微好気培養が最適である。食品では、少量汚染や損傷菌が含まれる場合があるため、増菌してからの選択分離培養を推奨する。

結果・判定方法

Campylobacter 属は、比較的湿潤したS型灰白色の直径1～2mm程度の正円形集落を形成する。
本培地に含まれる選択剤によりESBL (基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ) 産生菌が共存する検体からも、*Campylobacter* 属を効率よく選択分離できる。

貯法・使用期限

4～10℃に保存 (禁凍結)。
4ヵ月。

参照

・NIHSJ-02:2019/ISO 10272-1:2006

基本組成

培地 1 L中 (NIHSJ-02:2019)
カゼインの酵素消化物 …………… 3.0g
動物組織の酵素消化物 ……………10.0g
肉エキス ……………10.0g
ピルビン酸ナトリウム ……………0.25g
硫酸鉄 (II) (硫酸第一鉄) ……………0.25g
塩化ナトリウム ……………5.0g
デゾキシコール酸ナトリウム ……………1.0g
活性炭 ……………4.0g
アンホテリシンB ……………0.01g
セフォペラゾン ……………0.032g
カンテン ……………15.0g
pH 7.4±0.2



日水製薬株式会社

〒110-8736 東京都台東区上野 3-24-6
URL : <https://www.nissui-pharm.co.jp>
E-mail : customer@nissui-pharm.jp

[カスタマーサポート]
Tel.03(5846)5707

SD2006A